

令和7年8月28日
産業技術短期大学校

報道関係者 各位

1級土木施工管理技術検定（第一次検定）の合格者について

令和7年8月14日（木）に令和7年度1級土木施工管理技術検定（第一次検定）の合格者が発表され、本校土木エンジニアリング科2年生全12名が受検し、12名全員が合格しました。本校の合格率は100%で、全国平均43.1%と比較して、非常に高い結果となりました。

この検定は、昨年度より、従来の学歴や実務経験年数といった受検資格が見直され、19歳以上の全ての者に受検資格が認められた検定であり、本校では在学中の合格を目標として取り組んできたところです。

この度の合格率の高さは、本校の土木技術者育成の大きな成果と考えておりますので、将来土木技術者を目指す高校生などの若い世代をはじめ、県民の皆様への周知をよろしくお願いします。

[参考データ]

合格者のうち、大学等在学者が388名、短大・高専在学者が87名（うち当校学生12名：13.8%）

◎土木エンジニアリング科

- ・山形県内における自然災害の多発やインフラ老朽化など、多様化する需要に対応する若い土木技術者を県内で育成するため、2017年（平成29年）に学科開設
- ・学科開設当初から資格取得に取り組み、2級土木施工管理技術検定（第一次検定）は、学科開設からこれまで100%の合格率を達成（8年連続）
- ・令和6年度1級土木施工管理技術検定（第一次検定）合格者13/15名（86.7%）

◎土木施工管理技術検定とは

土木施工管理技術検定は、建設業法に基づき、建設工事に従事する施工技術の確保、向上を図ることにより、資質を向上し、建設工事の適正な施工の確保に資するもので、国土交通大臣指定試験機関である一般財団法人全国建設研修センターが実施する国家試験です（建設現場においては、主任技術者（監理技術者）の配置が義務付けられており、主任技術者（監理技術者）になる要件として、2級土木施工管理技士・1級土木施工管理技士の資格が必要）。

問い合わせ先
山形県立産業技術短期大学校
事務局次長 松田
TEL：023-643-8431
（広報監）産業労働部次長 遠藤